

9月議会定例会

決算認定など
17議案を審議・可決

9月14日、15日の2日間にわたり、9月村議会定例会が招集されました。議会では、平成27年度一般会計をはじめ、5つの特別会計の決算認定を含む17議案が審議され、いずれの議案も原案のとおり可決されました。

決算認定

平成27年度東秩父村一般会計ほか、国民健康保険、介護保険、合併浄化槽設置管理事業、後期高齢者医療、簡易水道事業の5つの特別会計の歳入歳出決算が認定されました。

補正予算

◆一般会計補正予算（第3号）

（内容）歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億4797万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額を22億7919万6000円とするものです。

◆国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

（内容）歳入歳出予算の総額に2206万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額を5億2206万8000円とするものです。

◆介護保険特別会計補正予算（第2号）

（内容）歳入歳出予算の総額に1375万1000円を追加し、

歳入歳出予算の総額を4億8691万9000円とするものです。

◆簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

（内容）歳入歳出予算の総額に393万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額を9033万7000円とするものです。

条例改正等

◆専決処分の承認を求めることについて

（東秩父村公の施設の指定管理者の指定について）

（内容）地方自治法第244条の2第6項及び東秩父村和紙の里関連施設設置及び管理条例第4条並びに東秩父村文化財保存施設等の設置及び管理条例第3条の規定に基づき、東秩父村和紙の里関連施設並びに東秩父村文化財保存施設等の指定管理者を指定したので、その承認を求めるものです。

◆東秩父村行政手続等における情報通信技術利用に関する条例

制定について

（内容）東秩父村行政手続等における情報通信技術利用に関する条例を制定するものです。

◆東秩父村農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例制定について

（内容）東秩父村農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例を制定するものです。

◆東秩父村道の駅の設置及び管理に関する条例制定について

（内容）東秩父村和紙の里に道の駅に登録することに伴い、条例を制定するものです。

◆東秩父村行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について

（内容）東秩父村行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例を

改正するものです。

◆東秩父村和紙の里関連施設設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について

（内容）和紙の里バスハブ化事業に伴い、農産物直売所を和紙の里に設置するため、東秩父村和紙の里関連施設設置及び管理条例の一部を改正するものです。

◆工事請負契約の変更契約の締結について

（内容）東秩父村和紙の里農産物販売所新築工事の請負契約変更契約を締結するものです。

一般質問

福島 重次議員

質問 1期目の成果と2期目の所信について

（内容）足立村長当選後の平成24年9月議会において、村政運営について質問しました。村長は4年前、就任するにあたって8つのビジョンを提示し村政を執行すると答弁しました。

- 1、村長の給料を30%カットします。
- 2、子育てしやすい村づくりに努めます。
- 3、若者の定住促進を図ります。
- 4、廃校施設の有効利用を図ります。
- 5、お年寄りにやさしい村を目指します。

- 6、医療の充実を図ります。
- 7、防災に強い村づくりを目指します。
- 8、ゴルフ場の跡地の活用を図ります。

①1期目の決算にあたっての自己採点について

答弁 前回の村長選挙戦で掲げた8つのビジョン、「村長給料の30%カット、子育てしやすい村づくり、若者の定住促進、旧西小学校の廃校施設の有効活用、お年寄りにやさしい村づくり、医療の充実、防災に強い村づくり、ゴルフ場跡地の活用」を掲げましたが、8つ目の企業誘致の他はおおむね成し遂げてまいりました。

このような事業を振り返ってみますと、

- ・子育て支援では、保護者の負担を軽減する、出産祝い金の支給や給食費の助成を実施してまいりました。
- ・定住促進や空き家対策では、平成27年度から家屋リフォームの補助を実施しております。交付要件を満たす工事費の1/2を限度として、最高30万円の助成を行っております。
- ・旧西小学校の跡地利用では、地元の議員さんを始め学識経験者や区長さんのご提案を戴き、特別養護老人ホームの誘